

安土・桃山時代	元亀 2	1571	沢田兵庫光高 僧岩硯をして沢田山多勢寺を草創	
	天正年間	(1573～1951)	沖中田館主風間甲斐守 館ノ越館に住す 境野館主佐瀬平七住す	1573年 室町幕府滅亡
	天正 8	1580	大川原土佐俊光 入田沢に国応山仙明院開山	
	天正 13	1585	僧教伝 境立山光照寺建立 恵心作阿弥陀像を安置	
	天正 16	1588	梁田孫兵衛明信 下梁田に常福院開基	1589年 摺上ガ原の合戦
	慶長 2	1597	僧実順 常福院再興	1590年 蒲生氏郷会津移封
江戸時代	慶長 4	1599	新国吉親 帰農し桧目村を開く	1598年 上杉景勝会津移封 1600年 蒲生秀行会津に再移封 1601年 関ヶ原の戦い 1603年 江戸幕府開く 1611年 会津大地震
	元和 3	1617	佐賀瀬川興隆寺大日堂 現在地に移す	
	元和 8	1622	蕎麦目農民 新屋敷新田を開く	
	元和 9	1623	米沢大堰 鶴沼川・宮川の落口より堰上げ	
	寛永 元	1624	山内四郎右衛門 和泉新田開村 新屋敷新田村肝煎佐右衛門 新屋敷前堰構築	
	寛永 2	1625	桧目新田開村 立行事出新田を開村	
	寛永 3	1626	新屋敷新田太兵衛川原堰構築	1627年 加藤嘉明会津領主になる
	寛永 4	1627	新屋敷新田鍛冶山堰構築	
	寛永 5	1628	境野新田開村	
	寛永 8	1631	新屋敷新田村向かいに南新田開村	
	寛永 13	1636	天台宗徒亮中 出戸田沢の米白山竜沢寺を中興	
	寛永 19	1642	天寧寺僧通厳正達 中田弘安寺再建	1643年 保科正之会津藩主となる
	慶安 元	1648	弘安寺観音堂厨子 弁天堂となる 衣崎堰（梁田堰）できる	
	慶安 3	1650	米沢堤起工 延宝 7（1679）年竣工	
	慶安 4	1651	大久保堤竣工	
	承応 元	1652	出戸田沢堤竣工	
	明歴 2	1656	佐原吉左衛門光忠 牛川堰堀開堀開始 明歴 4 年竣工	
	万治 元	1658	立行事村 天蓼沢堤構築	1668年 会津風土記完成
	延宝 元	1673	出戸田沢、入田沢、佐賀瀬川が高田組、中荒井組となる	1672年 会津神社誌成る
	延宝 3	1675	沖中田春日神社勧請の棟札あり 大谷地熊野神社勧請の棟札あり	1673年 四家合考成る
	宝歴 7	1757	中田弘安寺観音堂再々建	
	天明 元	1781	新屋敷新田子安観音 常福院より移して草創	
	天明 7	1787	沼山村の獅子追い鐘 会津若松材木町星野氏で鑄る	
	享和 2	1802	中田弘安寺仁王門修補	1802年 会津鑑成る
文化 6	1809	大谷地堤着工 文化14（1817）年竣工	1809年 新編会津風土記書き上げ	
弘化 3	1846	境野石坂上に入坪堤構築		
嘉永 5	1852	市野村鹿島神社勧請の棟札あり	1815年 家実実記成る	
明治 元	1868	沖中田、桧目、境野御館神社付近の戦い	1868年 戊辰の役・明治維新	
明治 5	1872	根岸に中田小学校、梁田に梁田小学校創設	1871年 廢藩置県	
明治 8	1875	旧村合併して9ヶ村（現在の大字）となる	1876年 若松県を廃し、福島県となる	
明治 23	1890	新田村と鶴野辺村となる	1879年 高田に郡役所設置	
明治 31	1898	新田村と鶴野辺村合併し、新鶴村となる	1941年 太平洋戦争勃発	
昭和 24	1949	市野、大谷地、上平、二岐新鶴村に併合	1949年 文化財保護法制定	